

大明小学校 校長室から

令和3年12月1日

No. 11

文責 校長 穴山 直樹

個別懇談がはじまります



いよいよ12月。師走に入りました。朝夕の冷え込みが厳しくなり、特に朝は寝床から起き上がるのに気合が必要になってきました。ご家庭でもくれぐれも体調にはお気を付けてください。

先日通知にてお知らせしたとおり、来週12月6日（月）～10日（金）に個別懇談が実施されます。お忙しい中ですが、ご都合をつけていただき、ご出席をお願いいたします。懇談では子どもたちの2学期の様子について担任からお伝えし、保護者の皆様方からは家庭での子どもたちの様子をお話しいただきたいと考えています。学校と家庭で情報を共有し、連携することを通して子どもたちを素直に優しく、そして、前向きに育てていきたいと考えています。ご不明な点については遠慮なくは担任におききください。限られた時間での懇談になります。要点を整理したメモ書きなどのご用意をしてくださるとありがたいです。

なお、コロナ感染症対策のために「三密の回避」や「マスクの着用」「換気」や「手指の消毒」等の対応にはご理解ご協力をよろしくをお願いいたします。



家庭学習強化週間の取組



子どもたちの学力や学習意欲の向上、学力の定着には家庭学習の習慣化が不可欠だと考えています。本校では11月の最終週に「家庭学習強化週間」を設定し、それぞれの子どもの実態に即した「自主的な学習の進め方」についての「目標」をたて、取り組んだところです。各ご家庭での子どもたちの学習の様子はいかがだったでしょうか。「学習は今日したから明日には結果が出る」（テスト前に一夜漬けでいい点がとれた。時にはそういうこともあります。）ことばかりではありません。また今回の取り組みは「学習習慣の定着を図ること」「学習することの楽しさを知ること」（学ぶことは生涯を通じて行われることです。）等のきっかけとなればと考えています。良い習慣を身に着けるには時間がかかります。今回は期間を決めて、「みんなで」取り組むことで子どもたちの「励み」となり「意欲の向上」につなげていきたいと考えてきました。大切なのは「強化週間」が終わったあと、「自分にあった学習の仕方」を「継続して」行うための「工夫」が必要だと思います。

そして何よりも大切なのは「復習」です。今日学習したことはその日のうちにもう一度学習しなおすために、まずは「復習ノート」づくりから取り組むこともよいと思います。また、家族からの「励まし」や「お褒めのことば」も大きな力となると思います。思いつくままにあげましたが、キーワードは「〇〇」で書きました。少しでも「家庭学習の習慣化」のヒントになれば幸いです。

